

Hachioji MAIL NEWS



輸送サービス労組八王子地本



2025.05.23

No.176



2025年5月14日開催

八地申
第24号

団体交渉

団体交渉における確認事項の 確実な履行を求める緊急申し入れ

初めて示された「不履行」の理由——

これまでの確認事項は無意味だったのか

4月18日に開催した「八地申第18号」団体交渉の前段で、**昨年5月に開催した「八地申第19号」団体交渉での確認事項不履行が発覚**。これを端に発し、これまでの団体交渉で確認した事項の履行を求めるために団体交渉を開催しました。

1. 団体交渉において確認した事項を確実に履行すること。

回答：大宮駅3・4番線ホームのトイレの使用方については、(略)関係箇所に周知している。引き続き、信義誠実の原則に則り「労使間の取扱いに関する協約」を遵守していく考えであるが、(略)様々な状況があり、履行するまでに時間を要したものである。



Hachioji MAIL NEWS より

この確認事項「不履行」が後の団体交渉前段で発覚したことが発端。中断して今回の団体交渉へ。

[回答]ホーム上のトイレは使用可能である。

組：指導でホーム上のトイレが使用で出来ないとおったがどういう経緯でそう決められたのか？→現場の指導等と話し合い大宮統括センターに6分で行けるのでそちらのトイレを使用で十分と判断した。→聞いたりすると難しいのではないが、基本的にむさしの号が出る3・4番線のトイレは使えないのか？→生理現象の部分があるので緊急時など使用は可能である。→現場でしっかり周知してもらいたい。

3・4番線のトイレを使用できることを確認！

この団体交渉において、会社から大宮駅3・4番線のトイレがすぐに使用可能とならなかった経緯が説明されました。しかし、**この団体交渉に限らず、「問いに対する持ち合わせが無い。」や「確認して後日回答」という答弁が増えている**ことから、団体交渉の形骸化とも受け止められ、**信義誠実に議論されていないことを厳しく指摘**しています。

また、「コミュニケーションというが、どの立場で来たのか？」という管理者の言動や、繰り返される賃金未払い、管理者によるパワハラといった、**労使確認事項「不履行」も同然という職場の現状**を突きつけ、「労使対立という固定概念はあるのか？」「労組への嫌悪感はないか？」「誠実に交渉するでよいか？」を入念に確認しました。

今回交渉で確認

- ✓ 団体交渉で確認した事項は履行していく
- ✓ 団体交渉で確認した事項に変更があった時は労働組合に知らせる

会社は確認事項を基に、実を伴った信義誠実の姿勢で
八地申第18号団体交渉へ臨め！